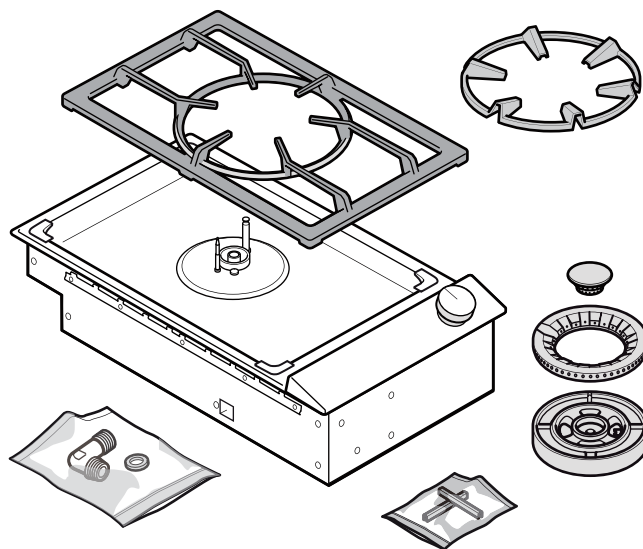


GAGGENAU

取付設置説明書

ハイカロリーバーナー

VG 231



重要な注意事項

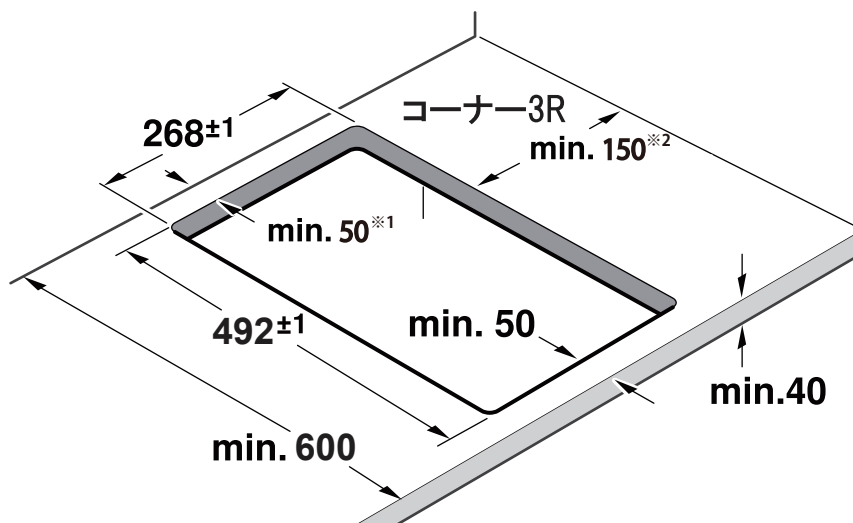
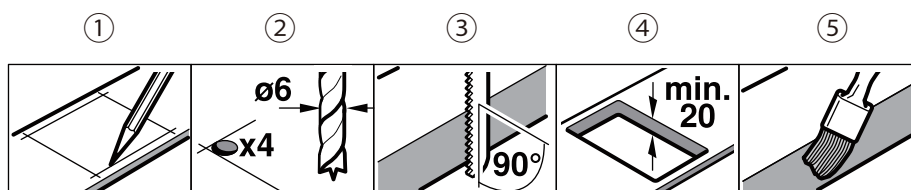
- この「設置説明書」を良くお読みになり、その後は大切に保管して下さい。
- 製品を安全に使用するために、この設置説明書に従って正しく設置して下さい。
- 工事担当者は設置時に機器が正常に作動するか確認して下さい。
- 機器の接続は専門の技術者が行なってください。作業を行なう前に必ずガスと電源を切って下さい。
- この製品は必ずアースをとってご使用下さい。
- 該当する現行の建築規制や地域ガス供給事業者の規制に準拠して設置を行なって下さい。

⚠ ガス漏れの危険

ガス管接続後は必ずガス漏れのチェックをして下さい。

ガス管接続の不備によるガス漏れについて、メーカーは一切責任を負いません。

1. ユニットの準備



※1 壁面が不燃物の場合は 50mm、可燃物の場合は機器側面より 150mm

※2 壁面が不燃物の場合は 150mm、可燃物の場合は機器側面より 200mm

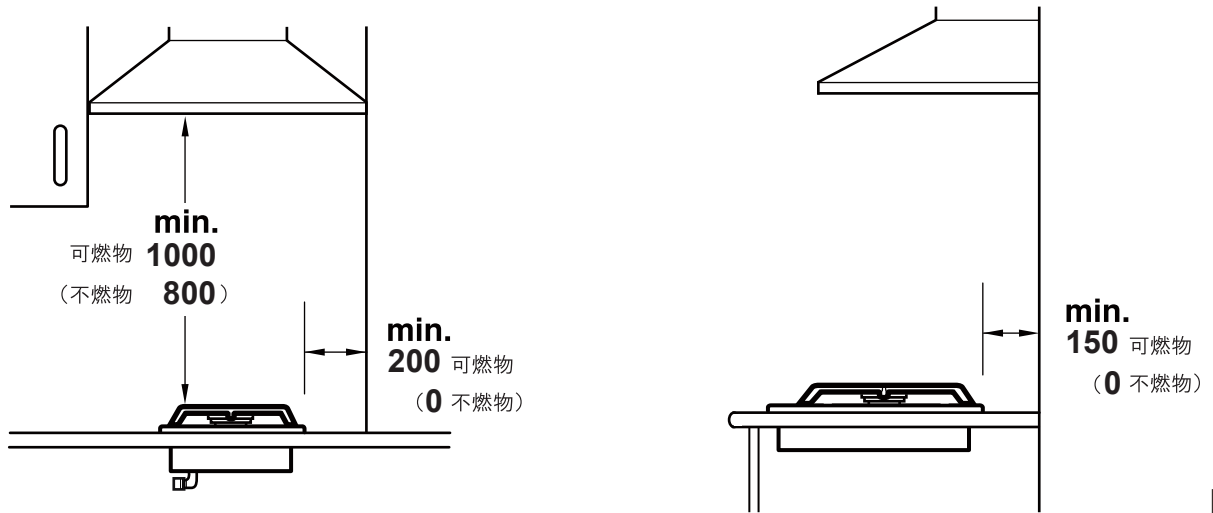


図 2

※図 2 は一般財団法人日本ガス機器検査協会の指針に基づく周囲からの離隔距離 (参考図) となります。

本機器を設置される場合は、図 1 をご参照下さい。

- 機器を組み込むためのユニットは、最低 90℃の耐熱性が必要です。
- 設置台数に応じた開口寸法で天板を開口して下さい。(図 1-①)
- 天板開口部は必ず天面と直角になるよう開口して下さい。(図 1-③)
- 天板の厚みは 20mm 以上必要になります。(図 1-④)
- 開口部の切断面を耐熱加工して下さい。(図 1-⑤)
- 機器とキャビネット各所の間は 10mm 以上の間隔をとって下さい。

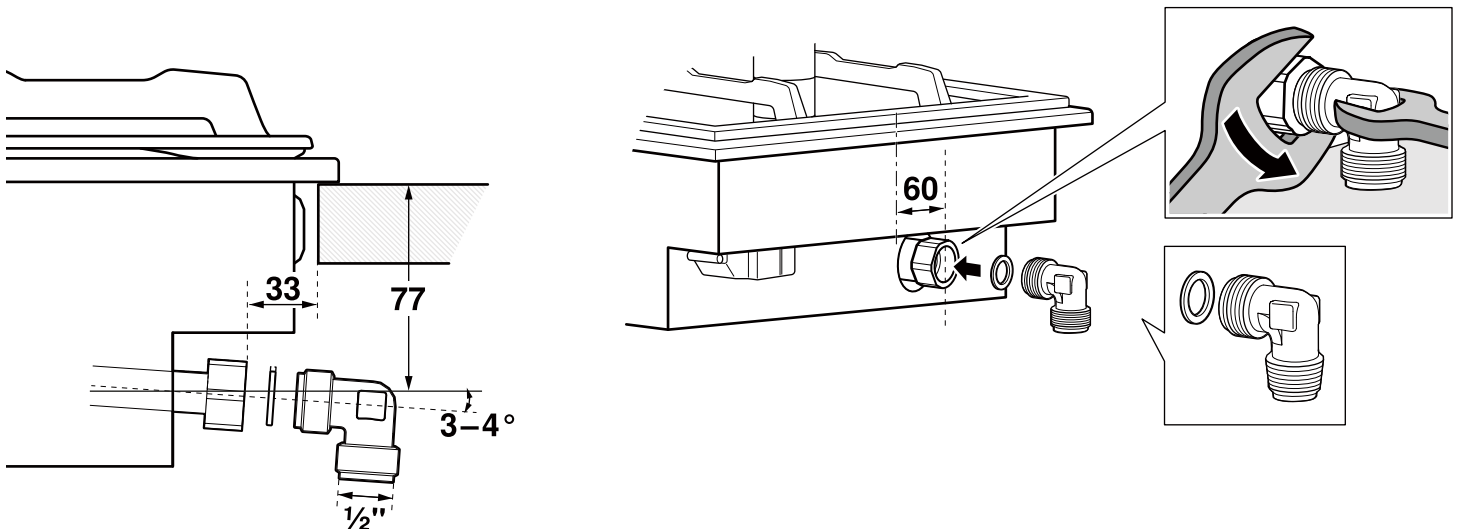
複数の Vario クッカーを設置する場合

- 連結して設置する場合は、開口寸法にジョイントモール (連結金物) W 200 のスペースを加えて下さい。
- 別々に天板を開口して設置する場合は、隣接する開口との間隔を 40mm 以上とって下さい。

2. 製品の取り付け

1. 機器背面のガス管接続口に付属のエルボ管を取り付けて下さい。(図 2)

※必ず付属のパッキンを使用し、しっかりと取り付けを行って下さい。ガス漏れの原因となる場合があります。



2. 天板開口部に機器を組み込んで下さい。(図3)

- ※トップカバー (VD 200 020) を取り付ける場合は、機器本体を設置する前に機器にトップカバーを固定して下さい。
- ※機器を組み込む際に、電源ケーブルを挟まないよう注意して下さい。

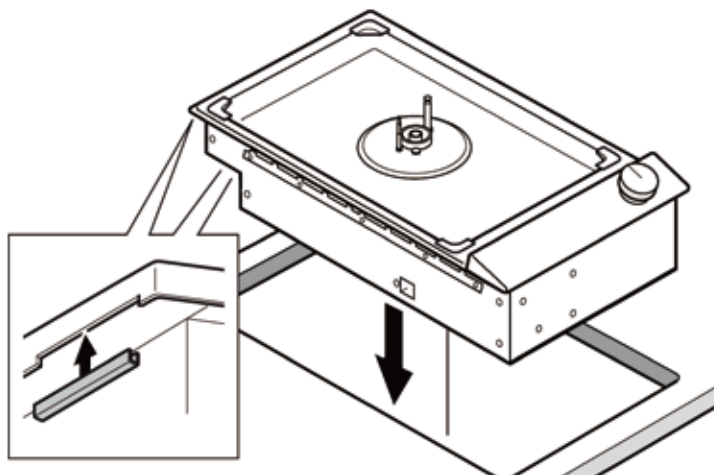


図 3

3. バーナーを正確にセットして下さい。(図4)

- ご使用中の不具合を避けるために、図のバーナーのパーツは必ず均一にセットしてお使い下さい。
- (バーナーリングとバーナーベースにはそれぞれの設置面に凹凸部があり、それらが合わさるようになります。)

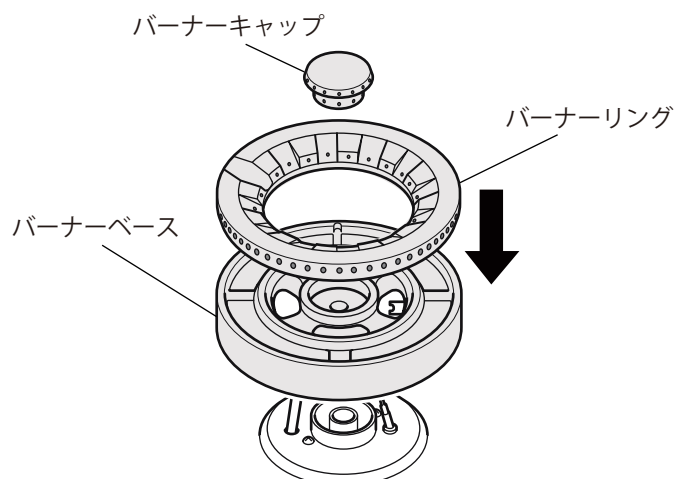


図 4

4. ゴトクを乗せて下さい。(図5)

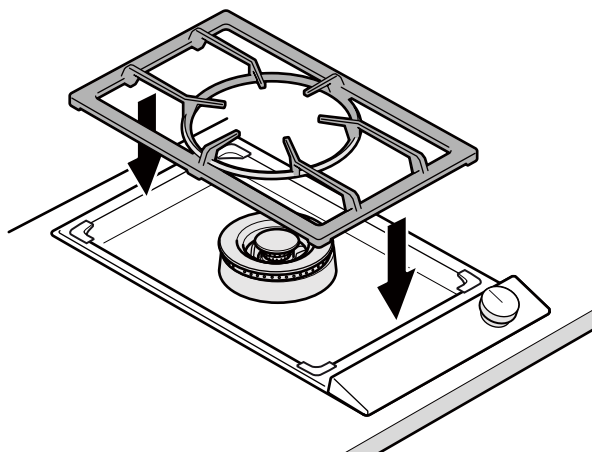


図 5

ガス接続

- 接続の際には付属のパッキンを必ずご使用下さい。
- ガス元栓 (中間コック) は必ずご使用下さい。
- ガス元栓は容易に開閉できる位置に設置して下さい。
- 接続完了後はガス漏れのないことを確認して下さい。

機器の取り外し

1. 電源プラグを抜いて下さい。
2. 下から機器を押し出して下さい。

注意事項：傷がつく可能性がありますので、上から引き上げないで下さい。

電源接続

- 電源コンセントはキャビネット内の手の届く場所に設置して下さい。
- 機器を接続する前に、機器の定格に合った電気設備であるか確認をして下さい。
- 必ずアース付コンセントを使用して下さい。
- 電源コードを曲げたり挟んだりしないで下さい。

電源：単相 100V 50/60Hz 0.2W

電源コード：1.4m アース付プラグ

コンセント形状：単相 100V15A



ガス消費量：6.0KW 都市ガス 13A

輸入販売元

株式会社 N・TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N・TEC 東京支店

〒106-0044

東京都港区東麻布1-8-4 ザ・ベルグレイヴィア麻布1F

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878

GAGGENAU